

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

<div style="background-color: #ffffcc; padding: 5px; text-align: center;"> 韭崎小学校 </div>					
番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
①	一ツ谷の村松石材の北側通路	青坂から降りてくる車が本線にいない時、子どもたちに気づかないで停止せず本線に入ってしまうことがある	路面表示（カラー舗装）による注意喚起	県道路管理者	H 2 4 年度
②	一ツ谷のトンネル出口の横断歩道	トンネル出口の横断歩道が、2回渡る形式となっており、常に注意が必要。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
③	水神上の武田橋北詰の横断歩道（白髭神社前T字路）	武田橋北詰の横断歩道（白髭神社前T字路）は信号がないため、停止線を越え横断歩道の所まで出てくる車があり危険。しかも朝の通勤時間の時にはスピードも出ていてとても危険である。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
④	本町五丁目の南郵便局前 横断歩道	信号渋滞時の横断。20号線からの車のスピードが気になる。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
⑤	本町五丁目・栄町の山梨交通営業所前の横断歩道	信号がなく、スピードを出してくる車が多い。 甲斐市寄りの横断歩道はほとんど利用がなく、通学路として横断している場所に横断歩道がない。	①交通安全指導の徹底 ②横断歩道設置	①学校 ②警察	①H 2 4 年度 ②H 3 0 年度
⑥	本町五丁目・栄町の食品工場横のせぎ	普段は水の量は少なく、近づかなければ危険はないと考えられるが、増水時には柵がなく、危険が予想される。	①注意喚起看板設置 ②交通安全指導の徹底	①道路管理者 ②学校	①H 2 5 年度 ②H 2 4 年度
⑦	富士見ヶ丘の日の出通り	日の出通りに歩行者用の白線ラインがない。	グリーンベルト設置	市道路管理者	H 2 4 年度
⑧	富士見ヶ丘の市民会館跡方面への上り口	市民会館跡方面への上り口に、信号待ちをして停車している車がある時は、とても狭くて危ない。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
⑨	若宮の若宮神社の下にある韭崎高校バス停の道路を挟んだところにある空き家ガラスや瓦が散乱して地震や台風による被害が心配される。	建物が崩れかかっている、大変危険である。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
⑩	若宮の功刀菓子店前のT字路	歩行者用の信号がなく、横断歩道もないために大変危険である。子どもたちも道路を横断するタイミングが分からずに何度か危ない目にあったそうである。	交差点拡幅改良工事の実施	市道路管理者	H 2 5 年度
⑪	若宮の工ネオス交差点から塩川までの通学路	道幅が狭くて児童が歩く場所がない。通学時間帯は通勤の車も多く危険である。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
⑫	富士見一丁目の横断歩道	信号がない横断歩道を児童だけで渡っている。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
⑬	富士見二丁目の黒沢川沿いの用水路	黒沢川沿いの用水路に、蓋のない箇所がある。	注意看板設置	市道路管理者	H 2 6 年度
⑭	岩下の道路	道路がせまく、自動車 came 来た時よける場がない。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
⑮	黒沢川～岩下信号までの通学路	左右の道幅が狭く、朝夕の交通量も多いため、車と児童が接触する可能性が高い。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
⑯	岩下の信号	信号待ちの時、信号を渡る児童が多いと道まではみ出してしまうことがある。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
⑰	更科橋～坂道までの岩下地区	左右の道幅が狭く朝夕の交通量も多いため、車と児童が接触する可能性が高い。水路があり、雨が多く降ったときに落ちた場合は危険である。 崖からの水や水路からあふれる水で、歩く道まで濡れているので、車道を歩かなければならない。	①道路路肩や水路の崩壊による危険箇所は、維持工事にて対応する ②注意喚起の看板設置検討 ③交通安全指導の徹底	①②市道路管理者 ③学校	①H 2 6 年度 ②R 2 年度 ③R 2 年度
⑱	上の山のショートカットの人が通る坂道（犬の散歩道）	田からの水や雨の際、歩みにくく転びやすい。雑草や木々が生い茂る箇所がある。急な坂道のため冬場に雪が降ると凍ってしまい、児童が滑り転ぶことが多くある。ひと気が少なく道路から離れていることもあり、防犯上心配である。特に冬場は暗くなる時間帯に通ることがある。アブ、蜂、蛇などが出やすい場所である。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
⑲	上の山のショートカットの上～上ノ山十字路	緩やかにカーブする坂道のために車のスピードが出やすく歩道もないため、児童にとって危険である。公民館下に朝穂せぎがあり、落ちた場合危険である。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 4 年度
⑳	本町文光堂前交差点から葺崎駅ガードまで	歩道に段差があり、歩行に支障がある。歩道上に電柱があり、歩行に支障がある。また倒壊の恐れがある。	歩道整備（フラット化及び電線類地中化）	県道路管理者	H 2 6 年度
㉑	舟山橋東交差点から下宿交差点まで	歩道に段差があり、歩行に支障がある。	歩道整備（フラット化）	県道路管理者	H 2 7 年度
㉒	富士見三丁目ガード近くの横断歩道	歩行者用の信号機の青色の時間が短く、落ち着いて渡ることができない。	青色の点灯時間を 1 0 秒から 1 5 秒に設定変更	警察	H 2 9 年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
㉓	七里岩トンネル西側交差点	交通量が多く、速度をあげて通行する車が多い。 横断歩道の停止線はあるが、「止まれ」の標識も分かりずらく、一時停止しない車も多い。	①「歩行者あり注意」の注意看板、「歩行者注意」の路面標示設置、薄層舗装及び区画線更新を実施 ②交通安全指導の徹底	①国道路管理者 ②学校	H30年度
㉔	「一ツ谷」信号機から（有）原木工までの間	一ツ谷地区の児童は、この区間で道路を横断しなければならないが、横断歩道がない状況であり、新設の必要がある。	①横断歩道の設置 ②安全な道路の横断方法を指導する ③警察が横断歩道設置の際には、歩車道境界ブロック切下げ等の協力をする	①警察 ②学校 ③市道路管理者	① R3年度 ②③ R元年度
㉕	若宮一丁目信号機	通学（南北に歩行）するための横断歩道、歩行用信号機が設置されていない。	①信号機設置のためには、児童が安全に待つことができる滞留所の土地が必要なため、現状では十分な面積を確保できないため設置困難である ②安全な道路の横断方法を指導する	①警察 ②学校	R元年度
㉖	天神町ガード五叉路	ミラーが設置されているが、子どもにとっては見えにくい。 歩行者専用道路である時間帯に通行する車や違法駐車が多いので、取り締まってほしい。	①継続的に取り締りを行う ②道路を横断する前の安全確認の徹底を指導する ③注意喚起の路面標示等について実施・検討 ④カーブミラーの角度を調整する	①警察 ②学校 ③市道路管理者 ④市総務課	① R元・2年度 ② R元・2年度 ③ R元・2年度 ④ R2年度
㉗	岩下交差点～更科橋～岩下地区	歩道がなく交通量が多いため、児童が歩くのには常に危険が伴う。特にカーブ付近が危険である。またブロック塀の脇を通るため災害時においても危険である。 歩道の確保やカーブ付近を中心に「通学路」であることがわかるような標示をお願いしたい。グリーンベルトの標示をお願いしたい。	外側線の塗り直し	市道路管理者	R3年度
㉘	本町4丁目 山梨農産食品(株)付近	山梨農産食品(株)の南側道路には水路があり雨が降ると水位が高くなり危険である。登校時に車両が通過する際には、水路側によけなければならず大変危険である。中学生も車両をよけ水路に転落している。 歩道の確保、柵やガードレール等の設置をお願いしたい。	注意喚起の路面標示	市道路管理者	R3年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
㉑	本町2丁目 韮崎小東側線路沿いの道路	スピードを出す車がいって危険である。南はプール東側道路の辺りに、北は韮崎小第1駐車場東側道路の辺りに20kmの標示の追加や、通学路であることの標示をお願いしたい。	横断歩道とダイヤモンドの間に「通学路注意」の路面標示設置	市道路管理者	R4年度
㉒	黒沢川の側道（教習所付近からおひさま）	朝の通学時間帯に警察署前の道路が渋滞するため、抜け道として利用する車が多い。中にはスピードを出し児童のすぐ脇を通る車もあり危険を感じる。 通学路の標示やグリーンベルトの標示をお願いしたい。	①橋の付近に「通学路児童注意」の路面標示設置 ②点滅信号付近に「児童飛び出し注意」の看板設置	①市道路管理者 ②学校	R4年度

穂坂小学校

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
①	学校から法泉院へ下る道沿いの老朽化した家屋	老朽化が進み、トタンや鉄骨が外れており倒壊の危険有、倒壊すれば通学路に落下する恐れ有る。	交通安全指導の徹底	学校	H24年度
②	学校入口信号から三ツ沢方面新溜池までの通学路	通学路の側溝に蓋が無く、スピードを出す車が多く、交通量の多い登校時には危険。水量が多く落下すると危険。	①減速マーキング ②区画線設置 ③セーフティパイプ設置	県道路管理者	①H27年度 ②H24年度 ③H27年度
③	鳥の小池地区 広域農道から県道に出るまでの農道	側溝に蓋が無く、落下の危険性が大きい。	交通安全指導の徹底	学校	H24年度
④	柳平地区の県道の路側帯が狭い	路側帯がほとんど確保できない状態で、危険である。	グリーンベルト設置	県道路管理者	H27年度
⑤	穂坂橋からフルーツラインまでの通学路	道幅が狭くて児童の歩道がない。通学時間帯は通勤の車も多く危険である。	歩道設置工事の実施（1000M）	県道路管理者	H26年度
⑥	三ツ沢溜め池入口	溜め池の縁まで誰でも入ることができ危険である。	①注意喚起看板設置 ②交通安全指導の徹底	①溜め池管理者 ②学校	①H27年度 ②H27年度
⑦	穂坂路勤労青年センター入り口交差点	横断歩道もなく穂坂路を横断するので危険。	①通行車両への注意喚起標示を検討 ②薄くなっている停止線は引き直しを上申 ③「通学路」の看板設置・交通安全指導の徹底	①県道路管理者 ②警察 ③学校	①H28年度 ②H28年度 ③H28年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
⑧	昇仙峡線、穂坂小学校入口交差点	スピードを出す車が多いが、横断歩道、車の停止線等が見えにくくなっていて危険である。	①薄層舗装の引き直しと、「通学路注意」等の路面標示の実施 ②横断歩道、停止線の引き直しを上申	①県道路管理者 ②警察	①H29年度 ②H29年度
⑨	県道「葦崎・昇仙峡線」柳平地区公民館付近	歩道がなく、外側線がない箇所もあり、注意喚起の標示もないため危険。	「速度落せ」表示、樹脂系すべり止め舗装を実施	県道路管理者	H30年度
⑩	県営穂坂団地北に接する農道横断歩道付近	通学時間帯に交通量が多く、速度を上げて通行する車も多い。	②保護者の協力のもと、交通安全指導徹底	①警察 ②学校	H30年度
⑪	県道「葦崎・昇仙峡線」穂坂郵便局から「穂坂小学校入り口」信号の交差点	横断歩道や車の停止線が見えにくく危険である。	①注意喚起の路面標示設置、外側線の更新 ②交通安全指導の徹底	①県道路管理者 ②学校	R2年度
⑫	茅ヶ岳広域農道沿いハッピードリンク前	信号がなく、走行している車の速度も速いため、横断の際にとっても危険である。	①横断歩道、ダイヤモンドの塗り直しは、県警本部へ上申済 ②外側線の補修（舗装工事実施時に対応予定） ③道路に出ている枝は地区で対応済	①警察 ②市道路管理者 ③学校	R3年度
⑬	県道島上条・宮久保・絵見堂線	歩道がない道路で、水路が深く、落下の危険性が大きい。注意喚起の標示をお願いしたい。	転落防止柵設置	市道路管理者	R4年度
⑭	JA梨北穂坂支店から倭文神社までの道路	道路幅が狭く、カーブが多いことから、見通しが悪い。また、急な下り坂でもあるので、危険である。	県道の拡幅と併せて歩道設置を検討中	県道路管理者	R5年度
⑮	宮久保 学校からお寺橋の間、急坂になる手前	坂道の途中で木製で衝撃で倒れる恐れがある街灯があり危険である。	近くの柱に移設	市総務課	R5年度

葦崎北東小学校					
番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
①	県営住宅葦崎団地から石水公民館へ登る坂（お宮坂）	スクールバスの通り道であるにもかかわらず、よく大きな石が転がっており、落石や立木の倒木の危険がある。	落石・倒木の撤去	市道路管理者	H25年度
②	絵見堂交差点。美容室の向かい側、空き店舗付近。	下校時、信号待ちをする十分なスペースがない。車に巻き込まれる危険がある。	絵見堂交差点改良工事実施	県道路管理者	H26年度
③	「萩原製菓」から県営団地に向かう道	この道を通学路として利用しているが、付近に水門があり危険。	道路拡幅改良工事実施中	市道路管理者	H26年度
④	通学路途中にある用水路（中田公民館近く）	蓋がなく、柵もないため危険。	交通安全指導の徹底	学校	H24年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
⑤	東京エレクトロン文化ホールから韮崎北東小学校までの市道	歩道がなくて危険	歩道設置（600m）	市道路管理者	H26年度
⑥	相袋交差点東側道路	下校時信号待ちをする十分なスペースがない。車に巻き込まれる可能性がある。	交差点改良工事実施中	県道路管理者	H26年度
⑦	国道141号線「まねきねこ」前の横断歩道	信号がないので横断するのに危険である。	①基礎データを把握し信号設置を要望中 ②交通安全指導の徹底 ③信号機設置	①②学校・市 ③警察	①②H27年度 ③H30年度
⑧	鷹の巣橋西側の道路	横断するのに注意が必要である。	交通安全指導の徹底	学校	H27年度
⑨	小田川下（小田川上、中も似た状況）のスクールバス停付近 国道141号線 柳原神社付近	市道穴山3号線との交差点の近くで、児童の歩行する歩道の道幅が狭いため、児童の歩行する場所の確保が必要である。 国道141号線の柳原神社前後が見通しが悪く、歩道も狭いため、道路整備を行うことにより、将来的に安全通学と新たなバス停の設置が見込める。	①柳原神社の道路改良については、道路設計業務を実施中 ②スクールガードボランティアとの連携による交通安全指導の徹底 ③スクールバス停3箇所の内、2箇所については、ガードパイプを設置。内1箇所は、バス待合の入口ドアを北側に移設し、児童が歩行する距離を短縮	①県道路管理者 ②学校 ③市道路管理者	①②③R元年度 ③R2年度
⑩	「ディスカウントストアトライアル 韮崎店」近くの横断歩道	横断歩道の白線が消えかけている。	①白線の更新について上申 ②交通安全指導の徹底	①警察 ②学校	R2年度
⑪	「宮の窪公会堂」近くのスクールバス乗降場所	道路には歩道がなくカーブしているので車が見えにくい。	①減速を促す路面標示を新設 ②交通安全指導の徹底	①県道路管理者 ②学校	R2年度
⑫	北下條1616-7 6月まで点滅信号 美容室クルール南	6月下旬に、点滅信号から通常信号に変わり、児童も以前より安心して通学できるようになったが、まだ信号無視の車があり危険な状況がある。信号の手前に、児童の横断がよく分かる表示（路面や看板等）の設置が必要である。	適宜見守りの実施 児童への交通安全指導の徹底	学校	R3年度
⑬	国道141号から藤駒タウンへの道沿い	水路（側溝）にふたがなく危険である。	① 国道141号線入口付近の水路部分に、フェンスの設置済 ② 該当地区登校班児童、保護者と通行について確認・指導	①市道路管理者 ②学校	R4年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
⑭	絵見堂交差点東	カーブミラーから、車の死角になるので、横から車が出てきて児童との接触の危険がある。停止線を設けるなど対策の必要がある。	地区からの停止線の設置要請により対応済	市道路管理者	R 5 年度
⑮	藤井町蔵の前 トライアルやや南 国道141号から東 に入った交差点	国道側から来た車から、塀があるため左折時、下校する児童が見えず危険である。停止線を設けるなどの対策の必要がある。	交通安全指導の徹底	学校	R 5 年度
⑯	藤井町坂井 七里岩ライン上の坂井の信号	スピードを出して走る車が多く、交差点で児童が待つ時や横断時に巻き込まれるなど危険がある。各角にガードレールやポールを設置するなど対策が必要である。	車止めポール設置予定	県道路管理者	R 5 年度
⑰	中田町小田川 北東小西側農耕車優先道路北へ進んだ 道沿いのスクールバス待合所（3箇所）	スクールバス停の建物が傷み、天井や壁に穴が空いたり、雨で腐食したりして児童が安全に待つことに支障が出ている。	修繕（中央1箇所実施済）	市教育委員会	R 5 年度
⑱	穴山町穴山駅東交差点	穴山駅側から七里岩ラインに出る交差点のカーブミラーが見にくくて、危険である。右側は、木が視界を妨げている。	樹木の伐採済	学校	R 5 年度

斐崎北西小学校

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
①	国道20号入戸野入り口（三ツ石）	横断歩道はあるが、交通量の多い国道20号を横断しなければならない。	保護者・ボランティアによる見守り（実施中）	学校	H 2 4 年度
②	国道20号祖母石中停留所南2357番地	側道が狭いため、スクールバスが左折時に対向車線いっぱいにはみ出さなければならない。	スクールバス運転手に注意徹底を図る。（直接児童の徒歩による通学路ではない）	学校	H 2 4 年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
③	県道武田八幡神社線葦崎西中学校周辺	歩道があるが幅が狭く、通学時の交通量が多い。	調査中	県道路管理者	H26年度
④	白沢橋と白山温泉入口の橋までの徳島堰沿い道路	ガードレールが低く、転落の恐れがある。堰側の雑草が道路にはみ出し安全な歩行を妨げている。	草刈りの実施 市道拡幅計画に合わせ、標準の高さのガードレール設置検討	市道路管理者	H29年度
⑤	県道豊富榊形線小桐橋西側	歩道があるが幅が狭く、通学時の交通量が多い。	路肩にグリーンベルト設置 側溝にネットフェンス設置	県道路管理者	H29年度
⑥	国道20号線沿い	横断歩道はあるが、交通量が多く、横断に危険が伴う。	8箇所に「横断歩道あり」の注意看板設置	国道路管理者	H30年度
⑦	葦崎南アルプス中央線 火の見櫓付近県道 横断歩道	交通量が多く横断に危険が伴うため、押しボタン式の信号機の設置が必要	交通安全指導の徹底	学校	R2年度
⑧	県道12号折居地区	黄色点滅から赤に変わる信号機があります。黄色の点滅だが徐行する車が少ないのが現状です。また、スピードが出る道路にあるので、信号無視をする車が多いです。信号の変わり方や注意喚起の看板の設置などの対策の検討をお願いします。	常時、青信号へ変更済	警察	R3年度
⑨	国道20号線上円井交差点	国道から旧道に向かってくるとき、スピードを出したまま進入してくるので、登校時に危険を感じる。「スピード落とせ」等の看板の設置を希望する。	ゼブラゾーン及び車止めポールの設置	国道路管理者	R4年度
⑩	清哲町青木193-1 本校正門北側	本校駐車場から東西に延びる道路に進入しようとする際、見通しが悪く、他の一般車両と衝突する危険性があるので、カーブミラーの設置を希望する。	カーブミラー設置済	市総務課	R4年度
⑪	葦崎南アルプス中央線	道路幅が狭く、すれ違う車があると、児童の歩行する範囲がせばまり、自動車との接触が考えられる。歩道の設置を要望。	道路拡幅および歩道設置の検討中	県道路管理者	R5年度

甘利小学校

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
①	県道北原・下條南割線の下木商店付近カーブ	交通量が多いが、歩道がなく道幅が非常に狭いうえに見通しが悪い。	①減速路面表示 ②注意看板設置 ③道路拡幅事業実施中 ④接続している市道に道路標示 ⑤交通安全指導の徹底	①県道路管理者 ②県道路管理者 ③県道路管理者 ④市道路管理者 ⑤学校	①H24年度 ②H24年度 ③H27年度 ④H27年度 ⑤H24年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
②	県道甘利山公園線と県道北原・下條南割線の交差点	見通しが悪い交差点の上、信号機もなく交通量も多い。（横断歩道は設置済み）	①区画線設置 ②注意看板の設置 ③交通安全指導の徹底 ④横断歩道や◇マークのライン更新を上申 ⑤信号機設置	①県道路管理者 ②県道路管理者 ③学校 ④警察 ⑤市総務課	①H24年度 ②H24・27年度 ③H24・R2年度 ④R2年度 ⑤R4年度
③	通称「羽根坂」	日当たりが悪く、雨や雪の影響も受けやすい。片側は崖だが、歩道やガードレールがない。時期には野生の猿も出没する。	①地元自治会と連携し除草及び伐採 ②交通安全指導の徹底	①市道路管理者 ②学校	①H25・R4年度 ②H24・29年度
④	J A 梨北大草集出荷場前の道路からすずらん団地に至までの道路	車のすれ違いがやっとの狭い道路で、歩道もなく交通量も比較的多い。	交通安全指導の徹底	学校	H24・R2年度
⑤	県道北原・下條南割線（タンガロイ西から南にかけての道路）	特に朝の交通量が多く、歩道が途中から途切れていて、道幅も狭く危険	①路面に注意喚起表示 ②交通安全指導の徹底	①県道路管理者 ②学校	①H25年度 ②H24年度
⑥	県道甘利山公園線、韮崎工業高校前道路	歩道がなく危険	警戒標識設置	県道路管理者	H26年度
⑦	旭バイパス 鋳物師屋・宮下・小曾根横断歩道	旭バイパスの3箇所の横断歩道はいずれも横断歩道の線と◇マークが薄くなっている。交通量も多くかなり早いスピードで走る車が多く危険である。	①薄くなっている横断歩道や◇マークのライン引き直し。 ②信号設置	警察	①H28年度 ②R1年度
⑧	大草町羽根地区の新興住宅地から羽根公民館までの割羽沢川沿い道路	割羽沢川にフェンス等がないため、川に転落してしまう危険がある。	①河川区域のため河川管理者（県）と要協議、許可後フェンスの設置を検討。 ②交通安全指導の徹底 ③フェンスの設置	①市道路(農道)管理者 ②学校 ③市道路(農道)管理者	①H28年度 ②H28年度 ③H29年度
⑨	県道607号の旧竜岡保育園から戸沢石材店までの側溝	側溝に蓋がなく、暗くなると落ちてしまう可能性があり危険である。	①グレーチング、ネットフェンスの設置を検討したが、地域との協議後、側溝の今後の維持管理を勘案し経過観察とする。 ②交通安全指導の徹底	①県道路管理者 ②学校	①H29年度 ②H29年度
⑩	タンガロイ敷地西側入口の南側	歩道の一部にガードレールがなく危険。	ガードレールやポストコーンの設置により道幅が狭くなり、かえって危険が及ぶ可能性があるためグリーンベルトを設置	県道路管理者	H30年度
⑪	羽根公民館東側道路	道路の見通しが悪く、児童が横断するまで車が認識できない。	「通学路児童注意」、「減速マーク」の路面標示を実施	県道路管理者	H30年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
⑫	大草町羽根地区 上条東割269付近	道幅は狭く車両の通行はほとんど無いが、一部両脇に高いブロック塀が設置され、地震による倒壊時には逃げる道幅もなく、大変危険である。	交通安全指導の徹底を行っている （一斉下校：折に触れて）	学校	R元年度
⑬	坂の上地区、下條東割信号付近	児童が安全に点滅信号の道路を渡るためには、鮮明な白線や児童の通学路を示す看板等の整備が必要。	①減速マーキングの設置、外側線の更新を実施 ②横断歩道の白線及び信号機西側道路の一時停止線の引き直しを実施 ③登校班の児童を集め交通安全指導を行った	①県道路管理者 ②警察 ③学校	R元年度
⑭	大草共選所前（南宮神社南西角）	車両が多く危険	①道路改良事業により歩道設置 ②地域自治会による信号機設置の要望書を受け、市総務課より警察署へ申請中 ③交通安全指導の徹底	①県道路管理者 ②市総務課 ③学校	R2年度
⑮	ハッピードリンクショップ葦崎大草店 周辺道路	通勤時間帯は交通車両が多く、スピードも出しているためとても危険である。道路幅が狭くなる場所があり、児童との接触事故が懸念される。3か所に「通学路注意 最徐行」などの注意を呼びかける看板と道路上に注意喚起のペイントを早急に設置してほしい。	注意喚起の路面標示	市道路管理者	R3年度
⑯	割羽沢川にかかる橋の東詰	水路のへりに段差があり、蓋もない。児童が誤って落ちる可能性があり積雪時などは特に危険である。蓋の設置をお願いしたい。	路面標示・転落防止柵設置（通学路変更）	市道路管理者	R4年度
⑰	大草町羽根公民館横，大草郵便局北	県道北原下条南割線を子どもたちは毎日わたっているが、交通量も多く、横断歩道がないため横断が非常に危険である。横断歩道の設置をお願いしたい。	①横断歩道の設置済 ②交通安全指導の徹底	①警察 ②学校	R5年度
⑱	大草町県道北原下条南割線の 歩道（子の神社付近）	県道北原下条南割線にはタンガロイ付近まで歩道が整備されているが、歩道を歩行者優先になるように、フラット化に改良整備をしてもらいたい。 また、歩道の草や子の神社付近は木などが歩道に張り出してきていて、危険なため、木の伐採と草刈りをお願いしたい。	歩道フラット化の実施に向けて検討中	県道路管理者	R5年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

葑崎西中学校					
番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
①	市道（神山）2号線 宮川商店横カーブ付近	歩道がないえにカーブになっており、登下校中の生徒が危険である。	①歩道整備を実施中 ②交通安全指導の徹底	①市道路管理者 ②学校	①H27年度 ②H27年度
②	「甘利山入り口」の信号のある交差点を西へ向かい、徳島堰沿いの信号のない十字路	東西（県道）を走る車は十字路で一時停止せず走り危険である。	①市道側に注意喚起標示を予定 ②一旦停止線の引き直しを上申 ③交通安全指導の徹底	①市道路管理者 ②警察 ③学校	①H28年度 ②H28年度 ③H28年度
③	学校正門前道路	白線が薄くなっており、車や自転車の走行に危険が伴う。	外側線、中心線の引き直しを実施	県道路管理者	H30年度
④	武田橋西詰から学校までの道路	白線が薄くなっており、道路の亀裂や段差も多いため、自転車の走行に危険が伴う。	外側線、中心線の引き直しを実施	県道路管理者	H30年度
⑤	体育館北側	新しく整備された駐車場付近に横断歩道がなく危険である。	交通安全指導の徹底	学校	R2年度

通学路安全点検による対策箇所一覧（～令和5年度）

葎崎東中学校					
番号	危険箇所	通学路の状況	対策内容	事業主体	対策年度
①	中央道 I C 出入口と県道との T 字路及び上ノ山穂坂工業団地出入口と県道とが交差する十字路	一時停止しない車両があり、非常に危険である。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 7 年度
②	葎崎高校西と黒沢川沿いの道路四つ角	車も自転車も一時停止せずに出会い頭での衝突事故が多く危険である。	交通安全指導の徹底	学校	H 2 7 年度
③	七里岩ラインから七里岩トンネル西側に繋がる交差点	七里岩ラインから下ってくる自動車が、一時停止ラインをオーバーまたは無視し、横断歩道まで侵入することがある。生徒が登下校中に横断する際に危険。	①引き続き取締りを検討 ②生徒への交通安全指導の徹底	①警察 ②学校	R 3 年度
④	東中東交差点	歩道の車止めのポールの素材が柔らかいもののため、誤って進入してくる車を止めることができない。	車止めのポールは、固い素材のものに変更	県道路管理者	R 4 年度
⑤	昇仙峡グリーンライン（県道27号線）の株式会社サポテン付近	整備したが、歩道がない箇所があり、速度を上げて走行する車も多くて危険である。	用地取得交渉中	県道路管理者	R 5 年度
⑥	東中西交差点（葎崎東中学校前）	東側交差点の改善と同様に西側も改善して頂きたい。歩道の車止めのポールの素材が柔らかいもののため、誤って進入してくる車を止めることができない。	車止めポール（ボラード）の設置予定	県道路管理者	R 5 年度
⑦	昇仙峡グリーンライン（県道27号線）の三ツ沢入口バス停付近	横断歩道のラインが消えかかっていたり、薄くなっており、危険である。	路面標識補修上申中	警察	R 5 年度
⑧	県道 1 7 号（七里岩ライン）の東京エレクトロン入り口	横断歩道のラインが消えかかっていたり、薄くなっている。車の通日も多く、危険である。	路面標識補修上申中	警察	R 5 年度